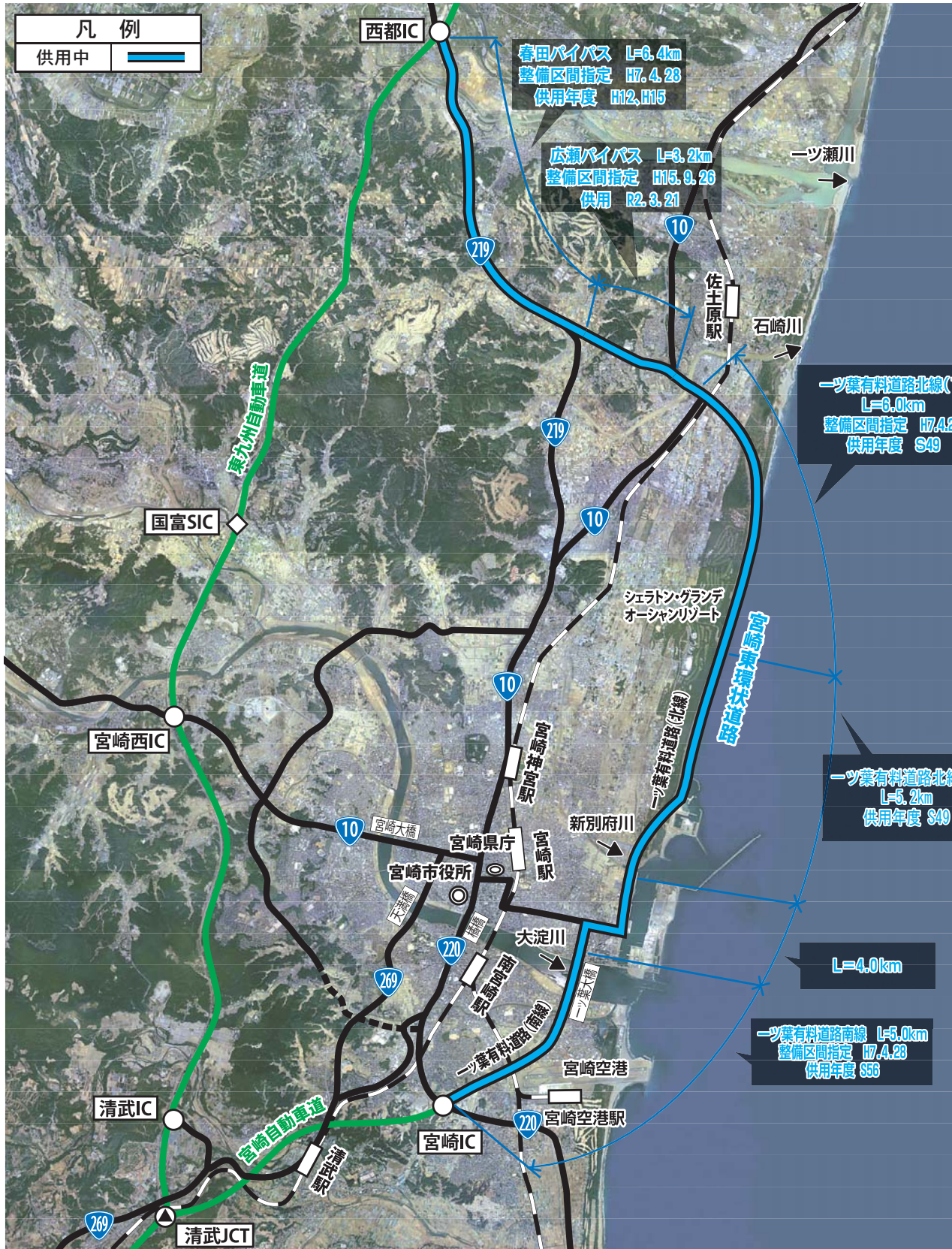


地域高規格道路

宮崎東環状道路

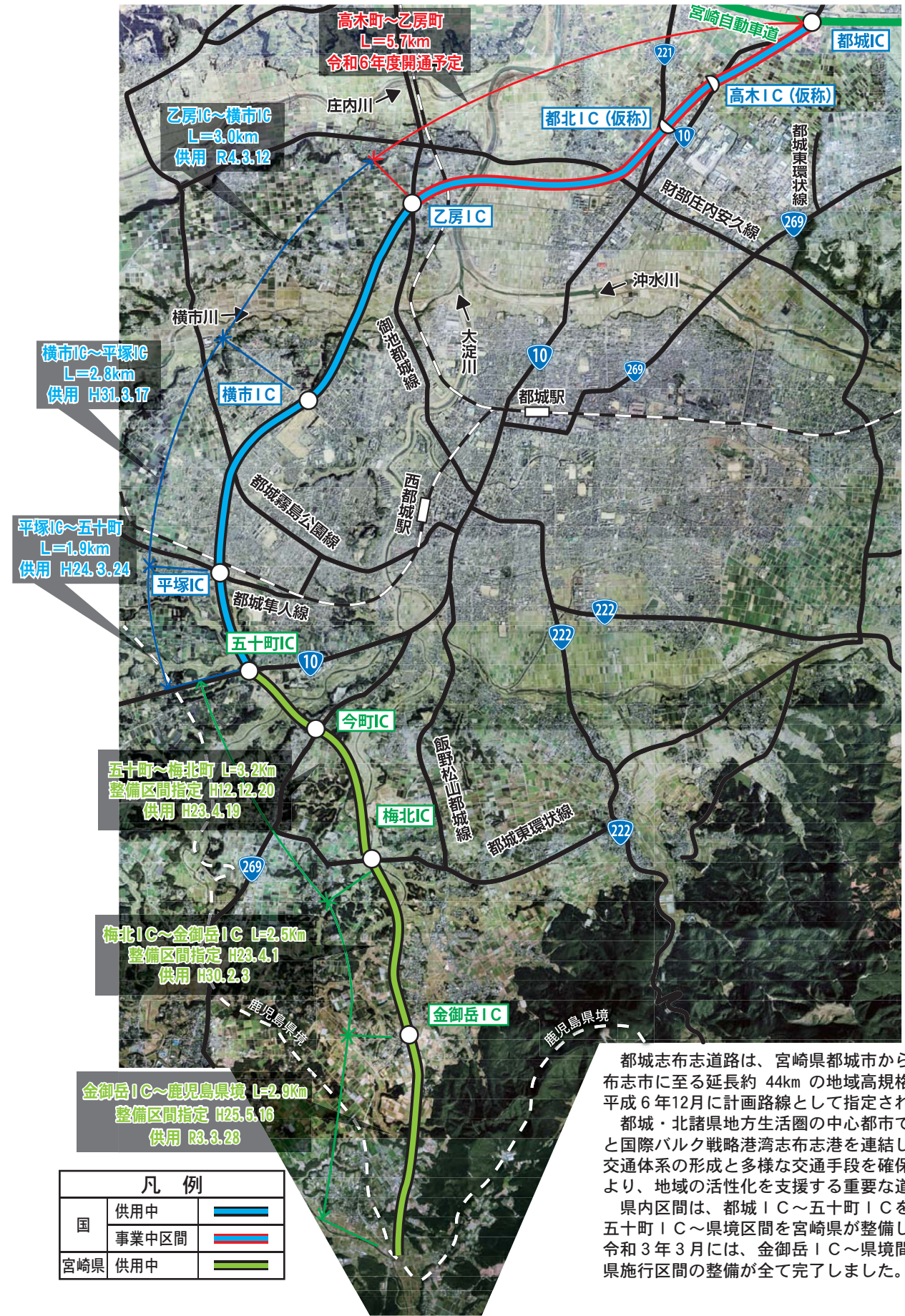
宮崎東環状道路は、宮崎ICから西都ICに至る延長30kmの地域高規格道路であり、物流拠点の宮崎港や宮崎空港とを結ぶほか、宮崎都市圏中心部の渋滞緩和にも大きく寄与する環状道路としての機能を有しています。

令和2年3月には、広瀬バイパスが開通し、宮崎東環状道路が全線開通しました。



地域高規格道路

都城志布志道路



都城志布志道路は、宮崎県都城市から鹿児島県志布志市に至る延長約44kmの地域高規格道路であり、平成6年12月に計画路線として指定されました。都城・北諸県地方生活圏の中心都市である都城市と国際バルク戦略港湾志布志港を連結し、効率的な交通体系の形成と多様な交通手段を確保することにより、地域の活性化を支援する重要な道路です。県内区間は、都城IC～五十町ICを国土交通省、五十町IC～県境間を宮崎県が整備しています。令和3年3月には、金御岳IC～県境間が開通し、県施行区間の整備が全て完了しました。